

令和元年度第1回曾於保健医療圏及び肝属保健医療圏 地域医療構想調整会議（合同会議） 開催結果

日 時：令和元年7月10日（水）18:00～19:50

場 所：鹿屋市中央公民館集会室

出席者：曾於保健医療圏地域医療構想調整会議委員21人（うち代理3人）

肝属保健医療圏地域医療構想調整会議委員15人（うち代理3人）

傍聴者：35人（委員随行者・関係者を含む）、事務局：7人

1 議事内容

(1) 報告

① 平成30年度病床機能報告集計結果（速報値）

(2) 協議

① 公立病院及び公的医療機関等2025プラン対象医療機関の2025年に向けた具体的対応方針について

② 今年度の地域医療構想調整会議の進め方について

2 協議結果

(1) 公立病院及び公的医療機関等2025プラン対象医療機関の2025年に向けた具体的対応方針について

事務局から平成29年度第2回曾於保健医療圏及び肝属保健医療圏地域医療構想調整会議（合同会議）において各医療機関から説明のあった内容を説明した後、各医療機関が2025年に向けた具体的対応方針の進捗状況や変更点等について説明

① 県民健康プラザ鹿屋医療センター

意見：民間医療機関との役割分担はどのように考えているか。

回答：小児・周産期はこの地域にしっかりとしたものが必要である。がんの医療についても放射線治療に対応できるのは当院だけであり、集学的な治療を考えている。循環器や脳外科についても二次的なものを担っていく。整形外科では合併症を有する疾患に対応する。

意見：2025年の病床数を182床とするのは、患者数の増加を見込んでいるのか。現在の病床稼働率74.3%は、休床を除いた稼働率か、休床を入れた稼働率か。

回答：病床稼働率74.3%は休床を除いた150床に対する病床稼働率である。小児・周産期を維持していくためにも182床を確保する必要があると考えている。

② 垂水市立医療センター垂水中央病院

意見：特になし

③ 肝付町立病院

意見：へき地医療を担っているが、医師の派遣を行っているのか。

回答：基本的には内之浦地域を指しているが、地域枠の医師が岸良診療所において週2回午前に出張診療を行っている。

④ 肝属郡医師会立病院

意見：特になし

⑤ 曾於医師会立病院

意見：特になし

①～⑤の公立病院及び公的医療機関等2025プラン対象医療機関の2025年に向けた具体的対応方針について、合意形成後も合意内容について必要に応じて検討していくことを前提に合意とする。

(2) 今年度の地域医療構想調整会議の進め方について

事務局案で進め、必要に応じて両圏域で専門部会を開催することとする。